

令和7年度



京都市立北白川小学校

学校経営構想図

～学校（教職員）～

— 全ては教職員から —

- ・豊かな人間性と高い人権意識をもち、真剣に児童と向き合う教職員
- ・授業力・指導力の向上を目指して、自己研鑽を行うとともに、互いに切磋琢磨する教職員
- ・広い視野と高い意欲をもち、学校内外の様々な人々と協働しながら行動する教職員

《学校教育目標》

『学び合い 高め合い  
夢に向かって進む 北白川の子』

育成を目指す資質・能力:主体性と社会性

【めざす子どもの姿】

やさしく かしく たくましく

- \*自分も相手も大切にできる子
- \*自ら考え、判断し、行動できる子
- \*苦手なことにも粘り強く努力する子

～家庭・地域・校種間連携～

- ・学校運営協議会の取組の推進及び、学校評価システムの活用
- ・地域人材（保護者）や施設などの積極的活用と協力授業の取組の推進
- ・家庭との連携（家庭学習や基本的生活習慣の確立を目指す）
- ・幼保小/小中/小大連携の取組
- ・登下校の見守り活動・地域スポーツ等の取組の推進

【知】確かな学力の育成

- ・基礎的・基本的な知識及び技能の習得
- ・学ぶ楽しさとわかる喜びの実感できる授業
- ・教科横断的な学びの推進
- ・個別最適な学びと協働的な学びの充実を図る授業改善
- ・体験的活動や探究的活動の充実
- ・デジタルシティズンシップ教育の推進
- ・言語活動を効果的に取り入れた授業展開の工夫
- ・個別支援教育の充実とユニバーサルデザインを意識した授業の構築
- ・外国語活動の取組
- ・図書館教育の推進
- ・自学自習の習慣化

【徳】豊かな心の育成

- ・人権教育の視点で全教育活動を行う
- ・道徳教育の充実
- ・規範意識の育成と行動化を目指した取組
- ・発達支持的生徒指導を活かした学級・学年経営及び授業づくり
- ・多様性の理解及び支援体制の充実
- ・児童会を中心とした特別活動の実施
- ・異年齢集団（縦割り）の活動
- ・豊かな感性を育む教育（伝統文化・体験活動等）の充実
- ・情報モラル教育の推進

【体】健やかな体の育成

- ・体育科・保健学習の充実
- ・動きの多様化を意識した取組（教科学習・休み時間・委員会による取組）
- ・発達段階に応じた性に関する教育（命の学習）の充実
- ・薬物乱用・非行防止教室の取組
- ・基本的生活習慣の確立
- ・食に関する指導
- ・安全教育（生活・交通・災害）の実施
- ・メディアコントロールの推進教育
- ・「心のケア」の早期発見と初期対応の実施